

第6回 伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会 会議録概要

1. 日時 平成23年12月26日(月)午後7時～午後8時30分
2. 場所 和歌山市役所 14階 大会議室
3. 出席者 【委員25名】小島渉会長、津田成章副会長、栗生誠悟委員、廣田敏孝委員、横山和哉委員、福田光男委員、山本明広委員、岡崎全雄委員、木村サナエ委員、土屋智昭委員、波多野正蔵委員、古梅由紀子委員、山岡真美委員、山本浩司委員、原一起委員、阿形博司委員、白井健志委員、金谷善進委員、松井潔委員、富永久委員、坂口和夫委員、山本昌之委員、勝本泰弘委員、池永多世委員、寺下清委員

【事務局3名】中村浩二教育総務課副課長、川本智之教育総務課専門教育監補、川端慎一教育総務課総務政策班長
4. 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 資料確認
 - (3) 前回の会議内容の確認
 - (4) 議事
 - ア. 各地区説明会について
 - イ. 今後のスケジュールについて
 - ウ. その他
 - (5) 閉会
5. 会議内容
 1. 開会
小島会長
・年末押し迫り寒い中またお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。また先日の3地区の説明会にご出席いただきましてありがとうございました。その中で貴重なご意見をいただきました。明日の子どもたちのために良い環境を作るという強い思いで、一致団結して取り組んでいきたいと思っています。
・本日は、説明会のまとめと今後の進め方についてご意見をいただきたいと思っています。よろしく申し上げます。
 2. 資料確認
・第6回協議会次第(A4)、第6回配付資料(A4冊子) 以上2点。
 3. 前回の会議録の承認〔第5回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会(2011.10.18)〕
・会議録概要及び会議録について承認いただく。

4. 議事の公開について

- ・原則公開であり、特に個別案件等がないため、このまま公開する。

5. 議事

各地区別説明会について

1. 通学についての安全性・防災についての安全性について

- ・通学の安全性については、今までより通学距離が長くなる場合もあるため、子どもたちに十分な安全指導や環境の整備が必要となる。安全に登下校できるよう、交通安全指導の徹底と安全面を考慮した通学路の設定、地域・保護者との連携など、更にきめ細かい指導を実施すること。
- ・子どもの安全性において通学距離等に課題があるのであれば、新設校において複合区について検討する。
- ・防災の安全性を考えた場合、海拔が高い雄湊小学校が適している。しかし、新統合校において、耐震化・高層化などにより、安全性を確保すること。

2. 教育内容と指導体制について

- ・伏虎中学校区における特色ある教育実践を行うため、調査・研究を継続的に進め、校区内でモデル実施や教員研修・交流を積極的に取り組むこと。

3. 地区への説明について

- ・教育委員会として小中一貫校の設置を目指す方針を持っている。このことについて、地域の方々の理解が得られるよう丁寧な説明をしていくこと。

4. 跡地利用について

- ・跡地利用については、小中一貫校設置が先決であり、設置場所・設置時期等が決まった後、教育委員会並びに全市的に検討していくこと。

推進協議会の考え方

- ・新設小中一貫校は、城北小学校用地・城北公園用地に設立すること。
- ・通学の安全性について、交通安全指導の徹底と安全面を考慮した通学路の設定、地域・保護者との連携等、更にきめ細かい指導を実施すること。また、複合区について検討すること。
- ・新設校は防災面を考慮し、耐震化・高層化を検討すること。
- ・開校時期は、発掘調査や地域への説明を見込み、当初予定より遅れるが、出来る限り早い時期とする。
- ・教育の内容・方針については、教育課程特例校を申請し、伏虎中学校区の歴史と伝統を受け継ぎ、小中一貫教育の特色を十分生かした教育課程を編成すること。
- ・跡地利用については、小中一貫校設置が先決であり、設置場所、設置時期等が決まった後、教育委員会並びに全市的に検討していくこと。

今後のスケジュールについて

平成24年2月 初旬

3地区別説明会の開催

平成24年2月 中旬

第7回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会の開催

[3地区説明会の集約と推進協議会協議の取りまとめ]

平成24年3月 下旬

第8回伏虎中学校区学校適正規模化推進協議会の開催

[取りまとめ・意見書の協議]

教育委員会へ意見書の提出